

2024年度（公財）北海道サッカー協会フットサル2級審判員認定講習会
（地区実技審査コース）
実施要領

1 実技審査の手順

- (1) 随時、各地区サッカー協会審判委員会（以下、「地区FA」という。）において、受講する審判員（以下、「受講生」という。）の推薦を決定する。
- (2) 受講生の所属する地区FAにおいて、受講生、審査員の日程調整を行い、審査対象試合を決定し、（公財）北海道サッカー協会審判委員会（以下、「HKFA」という。）へ所定の「フットサル2級審判員候補者推薦書（地区実技審査コース）」を提出する。
- (3) 受講生の所属する地区FAにおいて、審査対象として適切な試合がない場合（受講生数に対して試合数が不足する場合を含む）は、近隣の地区FAに協力を依頼し、審査対象試合を決定する。なお、地区FA間での調整が困難な場合は、個別にHKFAへご相談ください。
- (4) 審査員は、原則、審査対象試合が開催される地区のサッカー協会に所属する、フットサル2級以上の審判インストラクター1名とする。
- (5) 審査員は、実技審査終了後7日間以内に、所定のアセスメントレポートをHKFAに提出する。
- (6) HKFAは、随時、アセスメントレポートの内容を、地区FAを通じて受講生にフィードバックする。
- (7) 実技審査で不合格となった受講生について、課題解決ができるなど、地区FAにおいて再度推薦が可能と判断する場合は、年度中、一回に限り再受講を認める。ただし、改めて所定の申込手続、受講料の支払を要する。具体的な手続は、対象者発生時に個別に通知する。

【参考】実技審査スケジュール

| 時期 | 内容 | |
|--------|--------------------|---------------|
| 随時 | 受講生の推薦、対象試合・審査員の調整 | 各地区FA |
| 10日前まで | キックオフで受講申込・受講料支払 | 受講生 |
| 7日前まで | 推薦書の提出 | 地区FA → HKFA |
| 当日 | 実技審査 | |
| 7日後まで | アセスメントレポート提出 | 審査員 → HKFA |
| 随時 | レポートのフィードバック | HKFA→地区FA→受講生 |

2 経費負担

- (1) 審査員の謝金は1受講生の審査につき3,000円（ただし、1日の上限は9,000円）、旅費はHKFA

規定による実費とし、いずれもHKFAより支払う。

(2) 審査員は、業務終了後、所定の旅費精算書をHKFAあて提出する。